



一中だより

7月号

令和8年6月30日

福生一中ホームページ NEW→ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>

学校の日々の様子をブログにて紹介しています。

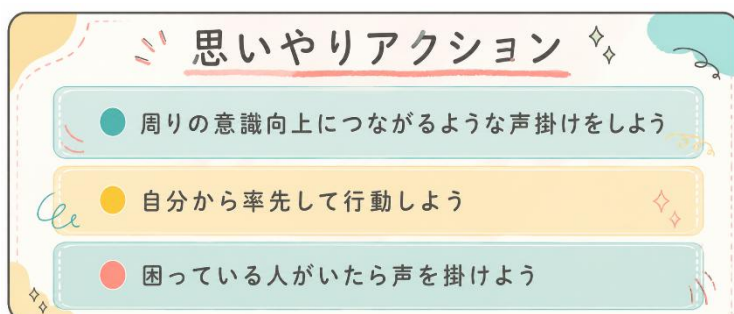
「思いやりを行動に ～ふれあい月間の取組～」

副校長 田中 洋介

東京都教育委員会では、毎年6月と11月を「ふれあい（いじめ防止強化）月間」と位置付け、都内全ての小・中学校において、いじめの未然防止と子供たちの健全育成に向けた取組を進めています。本校でも、この期間を、自分自身や周囲との関わり方を見つめ直し、誰もが安心して過ごせる学校づくりについて考える機会として位置付けています。

今月は、いじめに関するアンケート調査を実施いたしました。生徒一人一人の声を丁寧に受け止め、必要な支援や環境づくりにつなげていきます。

また、生徒会本部では、昨年度1月に実施した「いじめ防止サミット」の事後学習として、「思いやりアクションポスター」の再検討に取り組みました。全校生徒が考えた「いじめが起きない学級・学校にするための行動」をもとに、生徒会本部が改めて整理し、思いやりのある行動として全校へ発信しています。



ポスターを教室に貼る各クラスの学年委員

さらに、6月12日に実施した人権教育講話では、講師のあっきーさんをお招きし、「多様性」と「性のあり方」について学びました。講話では、「あなたを色で表すとしたらどんな色か」という問いを通して、一人一人の感じ方や表し方の違いについて考え、多様性を大切にすることは、互いのあり方や選択を尊重することであるというメッセージが伝えられました。

思いやりとは、特別な行動ではなく、相手を決めつけないこと、困っている人を見過ごさないこと、相手の立場を想像して行動することの積み重ねです。

ふれあい月間をきっかけに、生徒一人一人が身近な行動を見つめ直し、互いを尊重しながら安心して過ごせる学校づくりを進めていくことを期待しています。



人権教育講話で講師の問いかけに挙手する生徒たち